

# 事業評価結果(課・室)総括表

事業年度 令和8年度

部局名 農林水産部

所属名 園芸振興課

(単位:千円)

事業名	福井県長期ビジョン における位置づけ	経費 区分	事業 開始 年度	事業 終了 年度	予算額	決算額	財源内訳			評価区分
							国庫	その他 特定 財源	一般	
植物工場立地促進事業(旧制度)	5 稼げる農林水産業で農山漁村の活性化	政策的経費	令和元年度	令和10年度	72,000	—		72,000		継続
植物工場誘致補助金	5 稼げる農林水産業で農山漁村の活性化	政策的経費	令和5年度	—	2,097	—	838		1,259	継続
未来に繋ぐふくいの農業応援事業	5 稼げる農林水産業で農山漁村の活性化	政策的経費	令和6年度	令和10年度	181,438	—	40,161		141,277	継続
㊦ふくいのスマート農業加速化事業	5 稼げる農林水産業で農山漁村の活性化	政策的経費	令和8年度	令和10年度	404,516	—	404,516			—
㊦がんばれ特産産地!小さな農業応援事業	5 稼げる農林水産業で農山漁村の活性化	政策的経費	令和7年度	令和10年度	33,023	—			33,023	拡充
㊦ふくいの農業「女性活躍」応援事業	5 稼げる農林水産業で農山漁村の活性化	政策的経費	令和6年度	令和8年度	22,368	—	11,184		11,184	拡充
次代の農業担い手の育成・確保事業	5 稼げる農林水産業で農山漁村の活性化	政策的経費	令和7年度	令和10年度	13,721	—	8,164		5,557	継続
㊦スマートエコ園芸推進事業	5 稼げる農林水産業で農山漁村の活性化	政策的経費	令和6年度	令和10年度	22,000	—	20,000		2,000	拡充
夢あるふくいの園芸タウン拡大事業	5 稼げる農林水産業で農山漁村の活性化	政策的経費	令和7年度	令和10年度	213,498	—	175,844		37,654	継続
㊦県育成オリジナル品種産地化事業	5 稼げる農林水産業で農山漁村の活性化	政策的経費	令和8年度	令和10年度	10,391	—	5,195		5,196	—
水田営農条件整備事業	5 稼げる農林水産業で農山漁村の活性化	政策的経費	平成17年度	令和8年度	105,150	—	105,150			継続
農業分野における障がい者就労支援事業	5 稼げる農林水産業で農山漁村の活性化	政策的経費	令和6年度	令和10年度	6,009	—	4,809		1,200	継続
新規就農者支援事業	5 稼げる農林水産業で農山漁村の活性化	政策的経費	平成16年度	令和10年度	89,076	—	78,853		10,223	縮減
園芸経営者誘致事業	5 稼げる農林水産業で農山漁村の活性化	政策的経費	平成25年度	令和10年度	25,157	—			25,157	拡充
ふくい園芸カレッジ研修事業	5 稼げる農林水産業で農山漁村の活性化	政策的経費	平成26年度	令和10年度	21,933	—	11,064	1,522	9,347	縮減
園芸カレッジ施設管理運営費(ガッチリ稼ぐフルーツタウン支援事業)	5 稼げる農林水産業で農山漁村の活性化	政策的経費	令和4年度	令和9年度	3,468	—			3,468	縮減
「越前若狭 田んぼ道場」研修事業	5 稼げる農林水産業で農山漁村の活性化	政策的経費	令和元年度	令和10年度	7,145	—			7,145	継続
「OTAMESHI(お試し)」就農事業	5 稼げる農林水産業で農山漁村の活性化	政策的経費	令和4年度	令和11年度	4,523	—			4,523	縮減
ふくい就農モデル育成事業	5 稼げる農林水産業で農山漁村の活性化	政策的経費	令和7年度	令和10年度	3,673	—	1,836		1,837	継続
㊦農業分野における外国人材受け入れ環境整備事業	5 稼げる農林水産業で農山漁村の活性化	政策的経費	令和7年度	令和10年度	7,011	—	3,505		3,506	拡充
第二ふくい園芸カレッジ(仮称)・園芸LABOの丘整備事業	5 稼げる農林水産業で農山漁村の活性化	政策的経費	令和7年度	令和11年度	279,035	—	104,428	173,605	1,002	継続
園芸資材等価格高騰対策事業	5 稼げる農林水産業で農山漁村の活性化	政策的経費	令和8年度	令和8年度	113,713	—	113,713			—
農業用ハウス雪害復旧支援事業	5 稼げる農林水産業で農山漁村の活性化	政策的経費	令和8年度	令和8年度	16,759	—			16,759	—
					1,657,704		1,089,260	247,127	321,317	

		農林水産部	園芸振興課	事業年度	令和8年度
2 成長をつくる（産業力）				経費区分	政策的経費
5 稼げる農林水産業で農山漁村の活性化				事業開始年度	令和元年度
植物工場立地促進事業（旧制度）				事業終了年度	令和10年度
事業目的	成長産業として期待されている植物工場への参入を図る企業を県内に誘致し、地域の活性化を図る。				
事業内容	(1) 施設整備費補助 補助対象経費：土地取得費、施設整備費等 補助率：20％等（別途加算あり） (2) 事業活動費補助 補助対象経費：生産搬送費、土地建物賃借料等 補助率：10～50％				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	72,000	－		72,000	
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	県内植物工場の園芸産出額（億円）	21	24	令和7年度
	活動指標	－	－	－	令和7年度
事業評価	過去に採択した企業の植物工場の整備や事業活動にかかる費用を補助し、県内植物工場の園芸産出額の目標を達成した。 なお、新規採択にかかる活動については、後継の「植物工場誘致補助金」事業内で実施していることから、活動指標の設定はしない。				
区分	継続	<事業実績> 施設整備費補助 1 法人 事業活動費補助 1 法人			

		農林水産部	園芸振興課	事業年度	令和8年度
2 成長をつくる（産業力）				経費区分	政策的経費
5 稼げる農林水産業で農山漁村の活性化				事業開始年度	令和5年度
植物工場誘致補助金				事業終了年度	－
事業目的	付加価値が高い植物工場の誘致を促進することにより、園芸算出額の増額と雇用機会の拡大を図る。				
事業内容	(1) 施設整備費補助 補助対象経費：土地取得費、施設整備費等 補助率：20%等（別途加算あり） (2) 事業活動費補助 補助対象経費：生産搬送費、土地建物賃借料等 補助率：10～50% (3) 企業展示会等への出展による誘致活動の実施				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	2,097	－	838		1,259
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	事業採択数（社/年）	1	0	令和7年度
	活動指標	展示会等への出展（回/年）	2	3	令和7年度
事業評価	農業関係の展示会等へ3回出展し、個別に企業訪問等も行いながら本県のPRや補助金制度の周知に取り組んだ。引き続き、積極的な誘致活動を行っていく。 <展示会実績> 大規模展示会 2回（愛知県、千葉県） 農業参入フェア 1回（東京都）				
区分	継続				

		農林水産部	園芸振興課	事業年度	令和8年度
2 成長をつくる（産業力）				経費区分	政策的経費
5 稼げる農林水産業で農山漁村の活性化				事業開始年度	令和6年度
未来に繋ぐふくいの農業応援事業				事業終了年度	令和10年度
事業目的	経営規模の拡大による水田農業の経営改善、園芸産地の拡大等、稼げる農業経営の実現を支援する。				
事業内容	(1) 経営規模の拡大による経営改善に取り組む経営体の機械等整備への支援 補助率：県1/3以内 (2) 産地再生のための既存ハウス等の再整備への支援 補助率：県1/3以内 (3) 規模拡大が困難な小規模経営体の営農継続に必要な機械の導入支援 補助率：県1/6以内 (4) 新規就農者が新たに就農する際の経営開始にかかる機械等整備への支援 補助率：国1/3～1/2、県1/6～1/4 (5) 販路拡大について専門家を交えて支援				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	181,438	－	40,161		141,277
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	支援経営体の経営面積 (ha)	378	723	令和7年度
	活動指標	補助支援件数	55	61	令和7年度
事業評価	各地域の農林事務所等を通じて事業の周知等を行うことで、事業者からの要望が増加し、目標を超えた支援を行うことができた。さらに、支援経営体の経営面積の維持・確保についても目標達成できる見込みである。				
区分	継続	<事業実績> 令和7年度支援件数内訳 スマート農業導入：14件 規模の拡大：23件 産地の再生：3件 営農の継続：10件 新規就農者支援：11件			

		農林水産部	園芸振興課	事業年度	令和8年度
2 成長をつくる（産業力）				経費区分	政策的経費
5 稼げる農林水産業で農山漁村の活性化				事業開始年度	令和8年度
⑧ ふくいのスマート農業加速化事業				事業終了年度	令和10年度
事業目的	農業の担い手不足に対応するため、作業の効率化・省力化のためのスマート農業の導入や作業を請け負うサービス事業体の取組みを支援する。				
事業内容	(1) スマート農業による経営改善に取り組む経営体の機械等整備への支援 補助率：県1/2以内 (2) 農業支援サービス事業の立上げや事業拡大に必要な経費、スマート農機の導入と栽培体系の転換の取組みを支援 補助率：国1/2以内、国定額 (3) スマート農業セミナーの開催				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	404,516	－	404,516		
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	スマート農業の導入面積 (ha)	9,000	－	令和8年度
	活動指標	セミナー実施回数 (回)	3	－	令和8年度
事業評価	－				
区分	－				

		農林水産部	園芸振興課	事業年度	令和8年度
2 成長をつくる（産業力）				経費区分	政策的経費
5 稼げる農林水産業で農山漁村の活性化				事業開始年度	令和7年度
⑧ がんばれ特産産地！小さな農業応援事業				事業終了年度	令和10年度
事業目的	地域特産物の生産振興を図るため、サトイモやウメ等の既存産地を下支えしている小さな農家や集落営農組織等の新たなチャレンジを支援する。				
事業内容	(1) 生産者集団および個人農業者による規模拡大や加工品開発など新たな取組みを支援 補助率：県1/2 補助上限額：240万円/組織、120万円/個人 (2) 猛暑対策に必要な設備等の導入を支援【拡充】 補助率：県1/2 補助上限額：240万円				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	33,023	－			33,023
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	支援対象の園芸販売額増加（億円）	1.3	1.3	令和7年度
	活動指標	支援数（人、組織）	20	28	令和7年度
事業評価	生産規模の拡大や、新規品目への挑戦のための農業機械、設備の導入支援を行う事で、園芸販売額の増加に繋がった。支援数は目標を上回り、当該事業の存在により、小規模生産者の挑戦意欲向上に寄与している。 令和8年度は新たに猛暑対策に資する設備等の導入に対する支援を行う。				
区分	拡充	<事業実績> 令和7年度支援件数：28件			

		農林水産部	園芸振興課	事業年度	令和8年度
2 成長をつくる（産業力）				経費区分	政策的経費
5 稼げる農林水産業で農山漁村の活性化				事業開始年度	令和6年度
⑧ ふくいの農業「女性活躍」応援事業				事業終了年度	令和8年度
事業目的	女性の農業への参画・定着促進を図るため、働きやすい環境の整備やスキルアップに必要な資格取得等に対して支援する。				
事業内容	(1) 女性農業者が働きやすい就労環境・受入れ環境の整備等を支援 補助率：県2/3以内 補助上限額：200万円 (2) 農業用機械の操作に必要な資格取得や講習の受講等にかかる経費を支援【拡充】 補助率：県1/2以内 補助上限額：15万円 (3) 女性リーダー育成のためのセミナー、個別相談会の開催				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	22,368	－	11,184		11,184
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	女性農業者雇用者数	10	19	令和7年度
	活動指標	支援経営体数	10	10	令和7年度
事業評価	女性農業者の働きやすい就労環境づくりや省力機械の導入にかかる費用を補助し、農業に従事する女性の新規雇用に繋げた。令和8年度は新たに農業用機械の操作に必要な資格取得などスキルアップへの支援を行い、女性の農業へのさらなる参画・定着を推進する。				
区分	拡充	<事業実績> 女性農業者の雇用推進にかかるセミナーの開催 約70名参加 女性農業者の意見交換会の開催			

		農林水産部	園芸振興課	事業年度	令和8年度
2 成長をつくる（産業力）				経費区分	政策的経費
5 稼げる農林水産業で農山漁村の活性化				事業開始年度	令和7年度
次代の農業担い手の育成・確保事業				事業終了年度	令和10年度
事業目的	将来の担い手の育成・確保のため、売上が1億円を超える経営体の育成や法人化等の経営支援、営農継続に向けた集落営農組織の取組みを支援する。				
事業内容	(1) 売上1億円を超える経営体（リーディングファーム）を育成する経営塾（人材育成研修）の開催、経営発展チャレンジプラン支援事業（補助率：1/3以内）による助成 (2) 農業担い手の経営課題の解決に向け、福井県農業経営・就農支援センターにおいて、中小企業診断士等の専門家を派遣 (3) 集落営農救援隊の設置と運営				
予算・決算額 （単位：千円）	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	13,721	－	8,164		5,557
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	売上1億円以上の経営体育成数	15	－	令和10年度
	活動指標	支援した集落営農組織数	6	6	令和7年度
事業評価	農業経営塾の開催（全5回）や農業経営体の新たな取組みに対して支援を行った。 また、JA・市町・県（普及指導員）による集落営農救援隊を設置し、後継者確保など集落営農組織の取組みを支援した。				
区分	継続	<事業実績> リーディングファーム経営塾受講者：14経営体 農業経営・就農支援センターによる専門家派遣数：78回（見込）			

		農林水産部	園芸振興課	事業年度	令和8年度
2 成長をつくる（産業力）				経費区分	政策的経費
5 稼げる農林水産業で農山漁村の活性化				事業開始年度	令和6年度
⑧ スマートエコ園芸推進事業				事業終了年度	令和10年度
事業目的	園芸産出額の増加とカーボンニュートラルの達成に向け、CO2排出量の削減に寄与する大規模園芸施設の導入を支援する。				
事業内容	(1) 大規模園芸施設の建設、栽培装置の導入 補助率：国1/2、県1/10 (2) 経営初期の雇用支援（100万円/年を5年間） (3) 燃油・電気等の使用量の削減を目的とした省エネ設備等の導入を支援 補助率：県1/3～1/2 (4) 経営安定・改善を図るための専門家招聘にかかる経費を支援【拡充】 補助率：県1/2以内				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	22,000	—	20,000		2,000
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	大規模施設園芸による産出額（億円）	13.8	14.7	令和7年度
	活動指標	大規模施設園芸の整備箇所数	25	25	令和7年度
事業評価	経営初期の雇用支援や燃油・電気等の使用量の削減を目的とした省エネ設備等の導入支援をすることで、事業者の経営安定や経営安定に向けた経営転換につなげることができた。				
区分	拡充	<事業実績> 雇用支援：2 経営体 省エネ設備等導入支援：1 経営体			

	農林水産部	園芸振興課	事業年度	令和8年度	
2	成長をつくる（産業力）		経費区分	政策的経費	
5	稼げる農林水産業で農山漁村の活性化		事業開始年度	令和7年度	
	夢あるふくいの園芸タウン拡大事業		事業終了年度	令和10年度	
事業目的	新規就農者の定着と園芸産出額の拡大を図るため、県、JA、市町等が連携してスケールメリットを活かせる園芸タウンを整備する。				
事業内容	<p>(1) 推進事業  地域園芸タウン協議会による産地計画の作成および品目や作型の実証  ・産地計画作成 事業実施主体：県、協議会  ・品目や作型の実証にかかる支援 事業実施主体：生産者集団等 補助率：県1/3  ・技術指導員の設置に係る支援 事業実施主体：県、協議会</p> <p>(2) 整備事業  ・リースハウス型：ハウス団地整備、共同利用機械の導入を支援  事業実施主体：JA、生産者集団等 補助率：国1/2以内、県1/10  ・露地園芸型：播種、防除、収穫等の機械、育苗ハウス等の整備を支援  事業実施主体：JA、生産者集団等 補助率：国1/2以内、県1/10</p>				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	213,498	—	175,844		37,654
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	園芸タウン販売額	6.3億円	5.6億円	令和7年度
	活動指標	園芸タウン整備箇所数	7	7	令和7年度
事業評価	9か所の園芸タウン整備を支援しており、7か所の整備が完了した。 一方、令和7年度の猛暑の影響で収量・品質の低下し、園芸タウン販売額は、目標には到達しなかった。 引き続き、タウン整備を支援していくとともに、販売額の向上に向け、技術指導やタウン間の連携を強化していく。				
区分	継続	<事業実績> 産地計画作成支援：3タウン 品目実証支援：4タウン 成果検討会の実施：1回 技術指導員の設置：4タウン 園芸タウン整備数：2か所			

	農林水産部	園芸振興課	事業年度	令和8年度	
2	成長をつくる（産業力）		経費区分	政策的経費	
5	稼げる農林水産業で農山漁村の活性化		事業開始年度	令和8年度	
	⑧ 県育成オリジナル品種産地化事業		事業終了年度	令和10年度	
事業目的	県農業試験場で新たに育成した園芸オリジナル品種（トマト、イチゴ、ブドウ）の産地化を推進するため、安定した生産・供給量の確保および認知度向上に向けた取組みを実施する。				
事業内容	(1) 実証圃を設置し栽培マニュアルを作成 (2) 試食会イベントの開催 (3) オリジナル品種の名称公募				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	10,391	－	5,195		5,196
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	新品種販売額	－	－	令和8年度
	活動指標	試食会イベント数	3回	－	令和8年度
事業評価	－				
区分	－				

	農林水産部	園芸振興課	事業年度	令和8年度	
2	成長をつくる（産業力）		経費区分	政策的経費	
5	稼げる農林水産業で農山漁村の活性化		事業開始年度	平成17年度	
	水田営農条件整備事業		事業終了年度	令和8年度	
事業目的	水田農業の所得拡大を図るため、農業者団体等が整備する施設の導入を支援する。				
事業内容	水稲育苗施設および乾燥調整施設等を整備する際にかかる経費を支援 補助率：国1/2 実施主体：市町				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	105,150	－	105,150		
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	－	－	－	令和7年度
	活動指標	水田農業用施設の整備（件）	1	1	令和7年度
事業評価	本事業は地区（事業者）から要望があった際に、都度予算化するものであるため、成果指標を設定することができない。				
区分	令和7年度は要望のあった1地区を支援し、施設を整備することができた。				
	継続				

		農林水産部	園芸振興課	事業年度	令和8年度
2 成長をつくる（産業力）				経費区分	政策的経費
5 稼げる農林水産業で農山漁村の活性化				事業開始年度	令和6年度
農業分野における障がい者就労支援事業				事業終了年度	令和10年度
事業目的	農福連携サポーター制度の運用や農家が試行的に農福連携に取り組む際の支援を実施することで、障がい者の農業法人での施設外就労を拡大する。				
事業内容	(1) 農業者・サポーター向け研修会の開催 指導員を補佐するサポーターの登録、派遣等の活動支援 (2) 農福連携を試行的に取り組む農家、福祉事業者に対し支援 補助率：県10/10 補助上限額：10万円				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	6,009	－	4,809		1,200
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	施設外就労に取り組む障がい者数	212	288	令和7年度
	活動指標	試行的に農福連携に取り組む農家数	12	11	令和7年度
事業評価	農家や福祉事業者等に対する研修会を開催することにより、障がい者の施設外就労を補佐するサポーター登録の推進に取り組んだ。また、農福連携を試行的に取り組む農家や福祉事業所に対する支援を行うことで、施設外就労に取り組む障がい者数の増加につながった。				
区分	継続	<事業実績> 農福連携サポーター向け研修会 1回 農家向け研修会 6回 福祉事業所向け研修会 1回			

		農林水産部	園芸振興課	事業年度	令和8年度
2 成長をつくる（産業力）				経費区分	政策的経費
5 稼げる農林水産業で農山漁村の活性化				事業開始年度	平成16年度
新規就農者支援事業				事業終了年度	令和10年度
事業目的	新規就農者に対する就農環境の整備、経営の早期安定のための支援策を講ずることにより、計画的かつ円滑に新規就農者の育成・確保、定着を推進する。				
事業内容	(1) 就農準備資金および経営開始資金の給付（国10/10） 就農準備資金：165万円/年（最大2か年） 経営開始資金：165万円/年（最大3か年） (2) 上記給付金の対象とならない就農者に対し、就農奨励金を給付（県1/2(市町1/2)） (3) 就農希望者を受け入れ、研修を行う里親農家等に報償費を支給 (4) 草刈機等小農機具の整備を支援 補助率：県1/4（市町1/4） (5) 県外出身の認定新規就農者に対し、住宅家賃の一部を助成 補助率：県1/4（市町1/4）				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	89,076	－	78,853		10,223
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	新規就農者数	130	131	令和7年度
	活動指標	支援制度利用者数	90	68	令和7年度
事業評価	就農準備資金や経営開始資金の給付、小農具や家賃の補助により目標どおり新規就農者数を確保することができた。 <事業実績> 就農準備資金の給付 7人 経営開始資金等の給付 53人 小農具等整備支援 6人 家賃支援 2人				
区分	縮減				

		農林水産部	園芸振興課	事業年度	令和8年度
2 成長をつくる（産業力）				経費区分	政策的経費
5 稼げる農林水産業で農山漁村の活性化				事業開始年度	平成25年度
園芸経営者誘致事業				事業終了年度	令和10年度
事業目的	農業経営を目指す新たな担い手を誘致するため、都市圏での誘致セミナーや現地視察会等を行うとともに、U I ターン研修生に対する支援を実施する。				
事業内容	(1) 県外の就農希望者に対して福井県の就農情報を提供 (2) 都市圏でのセミナー開催や現地視察会の実施 (3) U I ターン研修生に対して研修奨励金を給付 60万円/年（最大2か年）（2人以上の家族の場合、90万円/年） (4) 50歳以上のU I ターン研修生に就農奨励金を給付 90万円/年（最大2か年） (5) 地域おこし協力隊による県内外での誘致活動とP R活動を実施【拡充】				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	25,157	－			25,157
事業評価指標		内 容	目標	実績	備考
	成果指標	新規就農者数	130	131	令和7年度
	活動指標	就農相談者数	250	359	令和7年度
事業評価	県内外での就農セミナーの開催や、県外出身研修生への奨励金の給付により、新規就農者数は目標どおり確保できた。また、SNS等での広報活動により就農相談者数は大幅に増加した。  〈事業実績〉 就農セミナー開催 28回（県外18回、県内10回） 現地視察会の開催 3回 研修奨励金の給付 6名 就農給付金（準備型）の給付 2名				
区分	拡充				

		農林水産部	園芸振興課	事業年度	令和8年度
2 成長をつくる（産業力）				経費区分	政策的経費
5 稼げる農林水産業で農山漁村の活性化				事業開始年度	平成26年度
ふくい園芸カレッジ研修事業				事業終了年度	令和10年度
事業目的	ふくい園芸カレッジにおいて研修を実施し、新規就農者の確保および就農初期から安定経営ができる農家を育成する。				
事業内容	(1) 新規就農コース：施設園芸や露地栽培、果樹の模擬経営研修、知識習得研修の実施 (2) 地産地消コース：直売所向け品目の栽培講座や売り方等についての講座を実施 (3) スマート園芸コース：高度な栽培知識や経営力を習得する研修を実施 (4) 都市圏での研修生スカウト活動の実施				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	21,933	－	11,064	1,522	9,347
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	新規就農者数	130	131	令和7年度
	活動指標	カレッジ入校者数	73	38	令和7年度
事業評価	物価高騰等を背景に独立志向の新規就農希望者が減少し、カレッジへの入校者数が減っているものの、「お試し就農事業」等の他事業の取組みにより法人就業者数は増え、新規就農者数は目標を達成している。				
区分	縮減	ふくい園芸カレッジ令和7年度入校生 ・新規就農コース：21人 ・地産地消コース：14人 ・スマート園芸コース：3人			

		農林水産部	園芸振興課	事業年度	令和8年度
2 成長をつくる（産業力）				経費区分	政策的経費
5 稼げる農林水産業で農山漁村の活性化				事業開始年度	令和4年度
園芸カレッジ施設管理運営費（ガッチリ稼ぐフルーツタウン支援事業）				事業終了年度	令和9年度
事業目的	園芸カレッジに果樹研修機能を新たに付加し、最新で高度な果樹栽培技術の習得支援を行い、さらに就農園地の成園化までの所得を確保する仕組みづくりを確立させることで、円滑な果樹就農者の育成を図り、県内のフルーツ産地を拡大する。				
事業内容	（1）講習展示圃場の整備（30アール） 超早期成園化やスマート化等、最新・高度な技術の講習を行う圃場の整備 （2）実習圃場の整備（160アール） 果樹新規就農者の未収益期間を補うための模擬経営実習を行う実習圃場の整備				
予算・決算額 （単位：千円）	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	3,468	－			3,468
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	果樹の新規就農者数	2	2	令和7年度
	活動指標	講習展示圃および実習圃場の管理運営（a）	190	190	令和7年度
事業評価	ナシの研修圃場の整備や農業機械の導入、誘致活動によりふくい園芸カレッジにおける果樹コース受講者数を確保した。 ・ふくい園芸カレッジ果樹コース入校者数 2名（令和6年度2名）				
区分	縮減				

		農林水産部	園芸振興課	事業年度	令和8年度
2 成長をつくる（産業力）				経費区分	政策的経費
5 稼げる農林水産業で農山漁村の活性化				事業開始年度	令和元年度
「越前若狭 田んぼ道場」研修事業				事業終了年度	令和10年度
事業目的	集落営農組織等の後継者やオペレーターを育成するため、「越前若狭 田んぼ道場」を開講し、本県の水田農業の維持・発展を推進する。				
事業内容	(1) 作物の生理生態、水田農業にかかる諸制度等を学ぶ座学研修 (2) 機械メンテナンス研修等の基礎操作研修、水稻・麦栽培にかかる機械操作実習等				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	7,145	－			7,145
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	田んぼ道場を活用し従業員教育を実施する法人、新規就農者数	20	30	令和7年度
	活動指標	田んぼ道場カリキュラム実施回数	16	17	令和7年度
事業評価	チラシの作成・配布やホームページへの掲載等、事業の周知等により令和7年度受講生（令和8年1月～10月研修）は30名となり、目標を達成することができた。				
区分	継続	〈事業実績〉 ・田んぼ道場カリキュラム実施回数：17回 ・田んぼ道場の周知内容：チラシ作成（農業法人等へのチラシ配布）、HP・新聞への掲載			

		農林水産部	園芸振興課	事業年度	令和8年度
2 成長をつくる（産業力）				経費区分	政策的経費
5 稼げる農林水産業で農山漁村の活性化				事業開始年度	令和4年度
「OTAMESHI（お試し）」就農事業				事業終了年度	令和11年度
事業目的	県内外から就業希望者を誘致し、農業法人等でのインターンシップ型研修を通してマッチングすることにより、農業人材を確保・育成する。				
事業内容	(1) 農業求人サイトを活用して県外からの就業希望者を確保 (2) 農業法人等でのインターンシップ型研修の実施 ・就業希望者とインターン先の農業法人をマッチング ・インターン期間中にかかる経費（研修費等）を支援				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	4,523	－			4,523
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	新規就農者数	130	131	令和7年度
	活動指標	インターンシップ型研修実施者数	10	12	令和7年度
事業評価	ホームページへの掲載やチラシの配布先拡大により、事業の周知が進み実績数が増加した。 〈事業実績〉 本事業による研修実施者数：令和7年度12名（令和6年度5名、令和5年度4名、令和4年度1名）				
区分	縮減				

		農林水産部	園芸振興課	事業年度	令和8年度
2 成長をつくる（産業力）				経費区分	政策的経費
5 稼げる農林水産業で農山漁村の活性化				事業開始年度	令和7年度
ふくい就農モデル育成事業				事業終了年度	令和10年度
事業目的	就農希望者がスムーズに希望する地域で就農できるように、市町や関係機関、地元農家等が連携したワンストップ就農窓口を整備する。				
事業内容	(1) 各地域での新規就農者の受け皿づくりに向けた仕組みづくり (2) 市町等が設置するワンストップ就農窓口の整備等に対する支援 (3) 研修圃場やインキュベーション圃場等の整備に対する支援				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	3,673	－	1,836		1,837
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	新規就農者数	130	131	令和7年度
	活動指標	市町等事業活用件数	3	1	令和7年度
事業評価	ワンストップ就農窓口の設置推進を進めるため、設置に向けた研修会を開催するとともに、各地区における関係機関が一体となって県外の先進優良事例視察を実施した。  <事業実績> 就農窓口設置推進研修会の開催 1回、先進地視察 5回 ワンストップ就農窓口の運営費補助 1件				
区分	継続				

		農林水産部	園芸振興課	事業年度	令和8年度
2 成長をつくる（産業力）				経費区分	政策的経費
5 稼げる農林水産業で農山漁村の活性化				事業開始年度	令和7年度
⑧ 農業分野における外国人材受け入れ環境整備事業				事業終了年度	令和10年度
事業目的	農業分野における外国人労働者が福井県を選び、長期にわたり活躍してもらえるよう、農業者が行う就業・生活環境の整備等を支援する。				
事業内容	(1) 外国人材受入れに関する農業者の知識習得を目的とした研修会等の開催 (2) 外国人労働者の受入れにかかる環境整備や初期費用への支援 補助率：県1/3以内 補助上限額：労働・生活環境整備 30万円 住宅環境整備 100万円 (3) 農業分野で働く外国人材の雇用環境向上に関する活動への支援 外国人材が福井県で継続して働いてもらうためのフォローアップ体制整備やその活動にかかる経費を支援				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	7,011	－	3,505		3,506
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	新規外国人材受入人数	10	39	令和7年度
	活動指標	外国人材受入にかかる補助事業活用件数	15	16	令和7年度
事業評価	インドネシア農業省と県との覚書締結や、農業者への外国人材雇用研修会の開催、外国人材雇用にかかる就労・生活環境整備の支援により、農業分野における新規外国人材受入人数が大幅に増加した。				
区分	拡充	<事業実績> インドネシア農業省と福井県との覚書締結 (R7.4.17) 外国人材雇用に関する知識を学ぶための研修会の開催 3回 ふくい農業外国人材定着推進協議会設立 (R7.12.9)			

		農林水産部	園芸振興課	事業年度	令和8年度
2 成長をつくる（産業力）				経費区分	政策的経費
5 稼げる農林水産業で農山漁村の活性化				事業開始年度	令和7年度
第二ふくい園芸カレッジ（仮称）・園芸LABOの丘整備事業				事業終了年度	令和11年度
事業目的	嶺南地域における園芸の生産振興や新規就農者の育成・定着促進に向け、研修、観光・体験、研究施設が隣接する園芸拠点として「第二ふくい園芸カレッジ（仮称）」の整備、「園芸LABOの丘」の機能を強化する。				
事業内容	(1) 「第二ふくい園芸カレッジ（仮称）」の整備（美浜町） 研修圃場等の整備、研修等整備にかかる基本設計、実施設計 (2) 「園芸LABOの丘」の機能強化 施設リニューアルに向けた実施設計				
予算・決算額 （単位：千円）	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	279,035	－	104,428	173,605	1,002
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	－	－	－	令和7年度
	活動指標	施設・圃場等の整備	－	－	令和7年度
事業評価	当事業は複数年度にまたがる施設等の整備事業であり、成果指標・活動指標ともに数値目標を設定することは困難であるため、年度ごとの活動内容を記載する。  「第二ふくい園芸カレッジ（仮称）」は令和10年度の開校を目指し、研修圃場（ハウスやウメ園地）を整備するための既存施設の解体撤去、整地、および格納庫の建設工事、研修用機械の購入を実施した。また、「園芸LABOの丘」のリニューアルに向けて、基本計画を策定した。				
区分	継続				

	農林水産部	園芸振興課	事業年度	令和8年度	
2	成長をつくる（産業力）		経費区分	政策的経費	
5	稼げる農林水産業で農山漁村の活性化		事業開始年度	令和8年度	
	園芸資材等価格高騰対策事業		事業終了年度	令和8年度	
事業目的	物価高騰等の影響により、肥料や燃油等の農業資材コストが高止まりする中、経営がひっ迫している園芸農家を支援することにより、営農継続を図る。				
事業内容	園芸作物の生産費高騰に係るかかり増し経費相当を支援 支援単価 露地 5,000円/10a 施設（無加温）42,000円/10a 施設（加温）83,000円/10a 対象期間 令和7年4月～令和8年3月				
予算・決算額 （単位：千円）	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	113,713	－	113,713		
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	－	－	－	
	活動指標	－	－	－	
事業評価	－				
区分	－				

	農林水産部	園芸振興課	事業年度	令和8年度	
2	成長をつくる（産業力）		経費区分	政策的経費	
5	稼げる農林水産業で農山漁村の活性化		事業開始年度	令和8年度	
	農業用ハウス雪害復旧支援事業		事業終了年度	令和8年度	
事業目的	降雪により倒壊した園芸ハウス等の再整備および撤去にかかる経費に対し支援を行う。				
事業内容	降雪により園芸用ハウスに被害を受けた農家等に対し、復旧にかかる経費を補助 補助率：再整備にかかる経費 県1/3～1/2 撤去にかかる経費 県1/2				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	16,759	－			16,759
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	－	－	－	
	活動指標	－	－	－	
事業評価	－				
区分	－				